

# Compass

日建協

日建協ホームページアドレス  
<http://www.nikkenkyo.com/>

2008  
March

Vol. 776

誇りと  
やりがいのために、  
熱い思いを  
結集して!!



2008年賃金交渉

●日建協トータルマーク  
●要求提出日／3月25日(火) 指定回答日／4月8日(火)  
建設労働の魅力化に向けて建設労働者(建設労働者労働組合連合会)の実現とともに取り組んでいます。  
2008・日本建設労働者労働組合連合会(日建協) 全職人労連 建設労連 建設労働者労働組合連合会(日建協)



●2008年賃金交渉

●休日取得推進

◇作業所異動時休暇を取得しよう!

◇「統一土曜閉所運動」

●キャッチフレーズ入選作品発表!

●2007年11月結果報告

●特集記事

いろいろな検定…探して  
受検定(うけんてい)みては

●無報酬業務の解消にむけた国土交通省の  
各種対策を活用していく!  
●景気の動向から見た賃金交渉

●国土交通省の各種施策に対する  
作業所アンケートを実施

●物価の変動と賃金の  
伸び率を比較しよう!

●トピックス

◇賃金交渉事前セミナー  
◇女性技術者懇談会を開催 他

●加盟組合交流日誌

◇JJSユニオン

◇りんかい日産建設職員組合  
◇戸田建設職員組合

●東西組合細見  
●錢高組方勧組合

# 2008年 賃金交渉

## 賃金とは?

今年も賃金交渉の時期がやってきます。ところでみなさん「賃金」、「給料」、「給与」の違いを知っていますか?

「賃金」=労働力の値段

「給料」=賃金×労働時間

「給与」=税金から支給される給料(公務員)

というように、普段あまり気にならないかと思いますが、三つの言葉にはそれぞれ違った意味があります。

前置きが長くなりましたが、賃金交渉はすなわち、私たちの労働力の値段を交渉することです。今年のスローガン「誇りとやりがいのために、熱い思いを結集して!!」と共に、私たち一人ひとりの声を結集し、賃金交渉に臨みましょう!!

日建協では2008年賃金交渉を迎えるにあたり、2008年賃金交渉基本構想を作成しました。そのなかに次ページにある建設産業で働く私たちのあるべき賃金水準の実現を目指して、2008年日建協賃金交渉要求基準を示しています。それでは2008年賃金交渉基本構想から今年の特徴を三つ紹介します。



## 1 目標とするライフステージの実現と建設産業の人材確保

将来にわたって安定した生活を維持するために、他産業に見劣りしない賃金水準を確保することがまず必要です。また、労働人口が減少はじめたなかで、建設産業内で働く人材を確保するためにも賃金水準の向上の取り組みが必要です。そして、優秀な人材を確保するために初任給引き上げを掲げたところ、賃金交渉を前に追い風が吹くように、大手ゼネコンを中心に、2008年度から2009年度採用にかけて初任給引き上げの動きがでてきました。

初任給の引き上げの効果として、他産業との初任給水準の格差解消によって建設産業に優秀な人材を確保できることが期待されます。また、建設産業内で働く人材を確保するために賃金水準の向上を目指す取り組みにおいても、初任給は賃金カーブのスタート地点であるため、若年層の賃金カーブの引き上げも期待され、更には中堅層に至るまでの底上げも今後期待されます。また、賃金の最上位者の退職と最下位者の採用による入れ替えの結果、定昇等を行っても年齢的な人員構成に変化がなければ昇給コストが吸収されるため、人件費の総額も理論上変化がないといえます。すなわち、人件費の増加なしに定期昇給が可能であると考えられます。

## 2 中期的なビジョンの策定

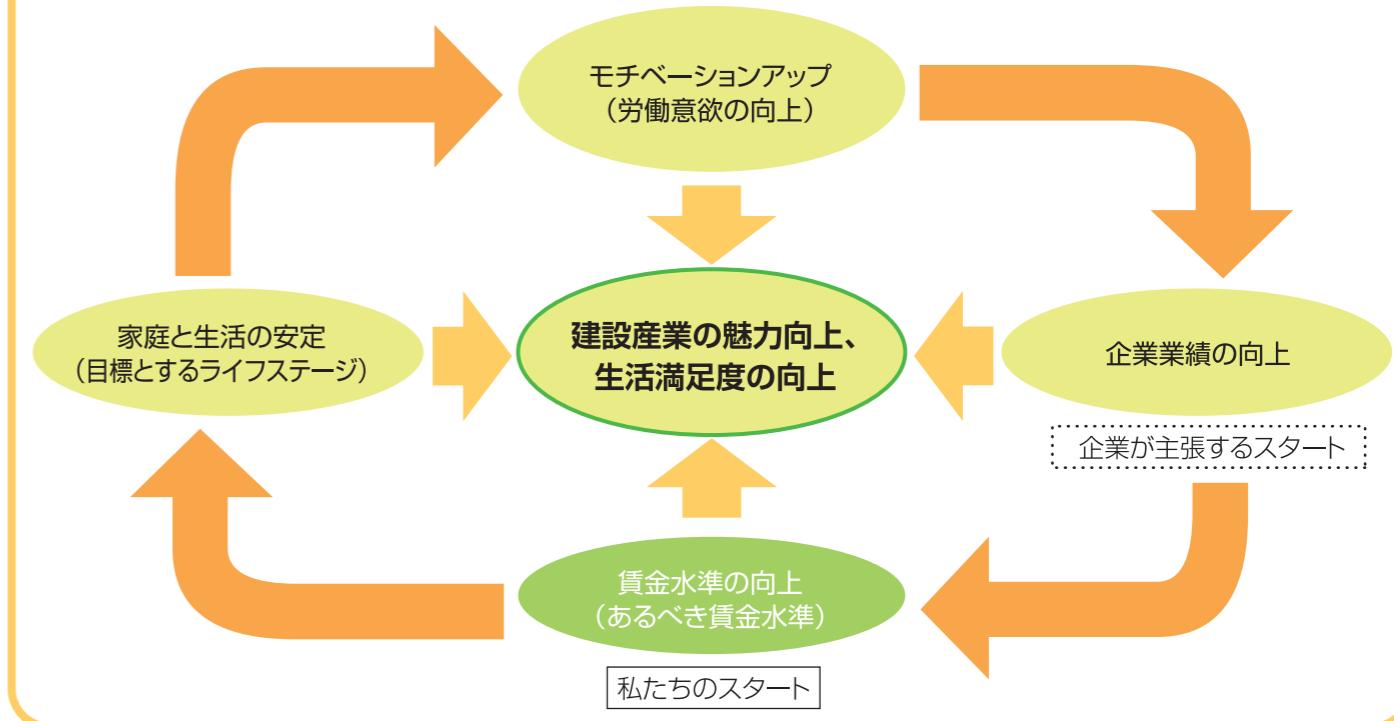
中期的なビジョンの策定とは、複数年にわたる賃金水準向上に向けた計画的な取り組みです。具体的には、労使共同で目標とする賃金水準(例えば、日建協個別賃金水準の標準ライン)を設定し、その目標を共有しながら単年度では届かなくても複数年かけて取り組んでいくことです。

## 3 統一行動

統一行動とは、賃金交渉の取り組みを全加盟組合で統一して行い、連帯性を発揮し相乗効果を生み出すことです。具体的には、各加盟組合は、私たち一人ひとりの声を職場会などをつうじて執行部に結集させ要求案を作成し決定します。そして下記にある統一要求提出日、指定回答日を設定し交渉に臨みます。従って、私たち一人ひとりからの声が強ければ強いほど、統一行動をつうじて得られる効果は高くなります。また、加盟組合においては要求案作成から妥結まで情報交換を行い、連帯性と相乗効果を発揮し賃金水準向上となる相場形成を目指します。

**統一取り組みスケジュール**  
要求提出日 3月25日(火)  
指定回答日 4月8日(火)

## 賃金水準の向上でスパイラルアップ!!



## 賃金水準の向上でスパイラルアップ!!

企業側の視点でみるとやはり業績向上が見込めない限り、賃上げの方向に動かないと考えられます。上の図でいう「企業業績の向上」がスタートとなり、業績が向上しない限りそこに停滞したままでスパイラルは回りません。しかし、私たちの視点でみた場合「賃金水準の向上」がスタートとなり、賃金水準の向上を実現させることで、「家庭と生活の安定」、「モチベーションアップ」、「企業業績の向上」とスパイラルが回り、その結果「建設産業の魅力向上、生活満足度の向上」とスパイラルアップが期待されます。そして、人材は企業経営にとって最も重要な経営資源であるといわれています。2008年賃金交渉においては、前ページの三つの特長を活用して、賃金水準の向上によるスパイラルアップを目指し、今年のスローガン「誇りとやりがいのために、熱い思いを結集して!!」と共に、厳しい労働環境のなか労働力を提供してきた私たち一人ひとりの熱い思いを結集し、統一行動で賃金交渉に臨み、誠意ある回答を引き出しましょう!!



## 2008年 日建協賃金交渉要求基準

全加盟組合は、日建協個別賃金水準の実現にむけて、賃金水準の向上に連帯意識をもって全力で取り組むものとする。

### 1. 月例賃金について

加盟組合は、定昇を確保するとともに、ベースアップに向けて、それが目標すべき到達ラインを定め、その実現にむけて計画的に取り組むものとする。

### 2. 一時金について

加盟組合は、組合員のモチベーションの維持向上のために、昨年実績以上を目指す。あわせて、生活給である一時金の水準向上に計画的に取り組むものとする。

### 3. 初任給について

加盟組合は、学卒年齢22歳総合職において201,000円以上の実現にむけて取り組むものとする。

### 建設産業で働く私たちのあるべき賃金水準 「日建協個別賃金水準」(月例賃金・一時金・初任給)

#### 1) 月例賃金:組合員大卒正規入社35歳の基準内賃金

先行ライン	487,900円(基本賃金:471,900円)
標準ライン	405,800円(基本賃金:389,800円)
底上げライン	351,100円(基本賃金:335,100円)

#### 2) 一時金:年間で基準内賃金の5ヶ月分以上とする。

#### 3) 初任給:学卒年齢22歳の総合職

先行ライン	205,000円
標準ライン	201,000円
底上げライン	200,000円

#### ※) 年収換算:組合員大卒正規入社35歳の基準内年収

先行ライン	8,294,300円
標準ライン	6,898,600円
底上げライン	5,968,700円

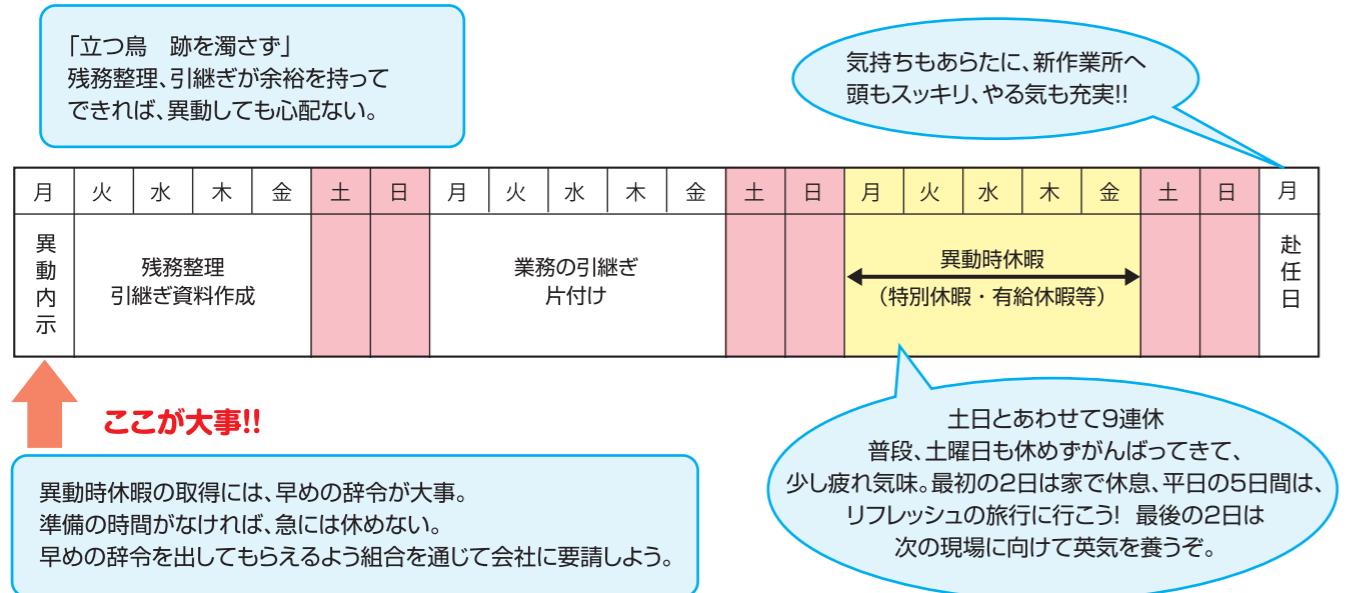
# 休日取得推進

## 作業所異動時休暇を取得しよう!!

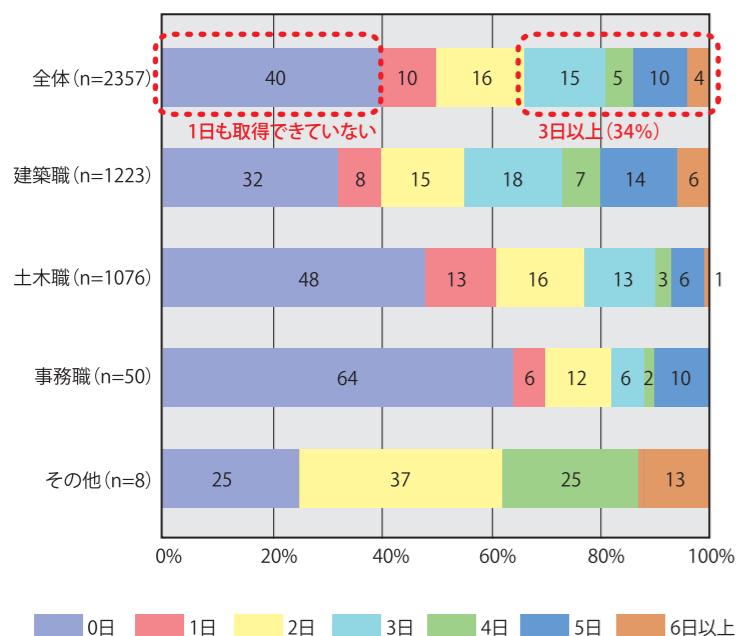
年度末が工期で、最後の仕上げや、しゅん功検査書類の作成等で多忙な日をすごされている組合員も多くおられると思いますが、ご自分の異動時休暇をいつ取得するか計画していますか?

工事期間中はなかなか休日取得が難しい作業所勤務の外勤者にとっても作業所異動時は比較的休みやすい時期だといえます。普段の休日の不足分を補い、英気を養うために異動時休暇を取得しましょう。

### ●日建協が考える作業所異動時休暇モデル



### ●作業所異動時休暇の取得実績



日建協加盟組合のうち7割の単組で作業所異動時休暇が導入されています。(ご自分の単組が作業所異動時休暇を導入しているかご存じない方は、一度確認してみてください)

2007年日建協時短アンケートによれば、異動時休暇取得対象者のうち34%の組合員が3日以上の休暇を取得することができますが、40%の組合員は異動時休暇が導入されているにもかかわらず、1日も休暇を取得できていないこともあります。

日建協では、加盟組合と協力して、ひとりでも多くの組合員が、異動時休暇を取得できるよう活動しています。

また、異動時休暇が導入されていない組合の方も、作業所異動時が休暇を取得するチャンスに変わりはありません、有給休暇等を利用して休暇を取得して下さい。

## 統一土曜閉所運動キャッチフレーズ入選作品発表!!

### 優秀賞

#### 休む意識の第一歩、みんなで取り組む「統一土曜閉所」

東洋建設職員労働組合  
松田 喜彦さん

【入選者コメント】  
統一土曜閉所運動を通じ、我々が“休む”ことの意義を見つめ直し、皆がその第一歩を踏み出せるように展開したい。

### 考えよう「休むことの大切さ」

仕事・家族・自分のために「統一土曜閉所」

宮地建設工業労働組合  
石黒 しおぶさん

【入選者コメント】  
このような栄誉を与えてくださり感謝いたします。楽しみながら考えた作品が選ばれて大変嬉しい思います。

### 佳作

#### 仕事の段取 休みの段取 どちらも全力 「統一土曜閉所」

三井住友建設社員組合 藤本 賢一さん

#### 「取り戻そう やる気・体力・自分の時間」 <統一土曜閉所>

フジタ職員組合 宮沢 達也さん

統一土曜閉所運動キャッチフレーズへの多数のご応募ありがとうございました。

厳正な審査の結果、優秀賞2点、佳作2点が決まりましたので、発表いたします。

今回のキャッチフレーズ募集には116点の作品の応募があり、作品のひとつひとつが、運動参加への意欲を感じられるものばかりで、審査は困難を極めました。

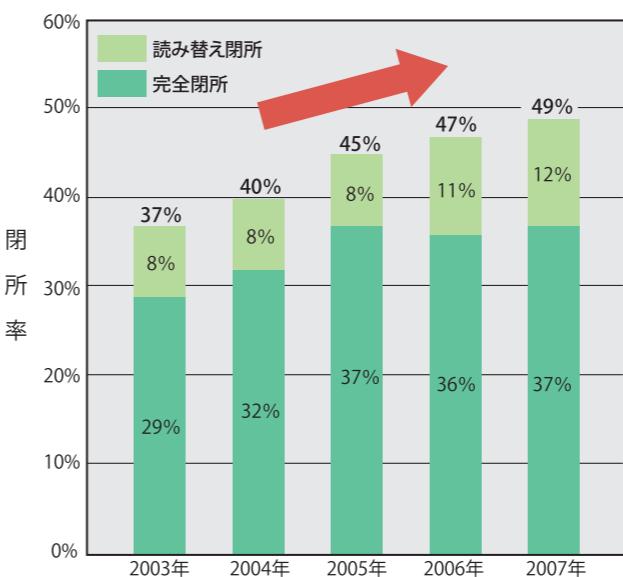
の中でも、「休む意識」「休むことの大切さ」という統一土曜閉所運動の目的を素直に表現された2作品が優秀賞に選ばされました。

決定した優秀賞2点は、6月と11月の統一土曜閉所運動ポスターに使用いたします。



## 2007.11統一土曜閉所運動結果報告

### ●11月統一土曜閉所運動 閉所率の推移



2007.11月の統一土曜閉所運動の閉所率は、11月の取り組みの中では、過去5年間で最高を記録しました。

これも、この運動に参加しようというみなさんの強い意識のあらわれだと思います。

この運動は、一人でも多くの人に「休むことの大切さ」をわかってもらい、時短意識の向上につなげようというものです。

今後も運動を継続し、時短への推進力としていきましょう。



次回の統一土曜閉所日は

**6月14日**です

みんなで取り組みましょう!

## 特集記事

# いろいろな検定…探して受検定(うけんてい)みては

最近、通勤の電車の中や、お昼時の喫茶店などでポータブルゲーム機を利用して、語学を勉強したり、脳を鍛えるソフトに夢中になっている方を良く見かけます。そんな方々を見ていると私もボートとしている時間を無くし、何かに挑戦してみようと思い、インターネットでいろいろ探したところ検定試験がたくさんありました。楽しそうで、興味をひく検定がたくさんありましたので紹介します。

### 一番多いのがご当地検定

いろいろな検定を探していくと一番多いのがいわゆるご当地検定でした。全国各地にあり、その地方の歴史や産物、観光名所、方言などに関する問題が多いようです。

#### ご当地検定ブームの火付け役として名高いのが京都・観光文化検定です。

毎年12月に行われ、受験者数は1万人を超す大変人気のある検定です。1級から3級までのレベルがあり、公式テキストがそれぞれにあります。上位級を目指すにはテキスト以外の知識も必要らしく、実際に寺社をめぐる講習会もあるそうです。合格率は3級で約50%のことです。過去の合格者には寺社の参観優待が与えられたそうです。

【主催】京都商工会議所  
【HP】<http://www.kyotokentei.ne.jp/>

【過去問】  
京言葉で「オブ」の意味はどれか?  
1. おでこ  
2. 惣菜  
3. お茶  
4. 瘤



#### ナマハゲ伝道士

秋田県男鹿市などに伝わるナマハゲについて末永く守り伝えることがナマハゲ伝道士の役割だそうです。中学生以上が受験資格対象者で、試験当日、なまはげ館などを見学した後、ナマハゲの歴史や伝説の講義を受けた後に筆記試験を受けるそうです。

【主催】(社)男鹿市観光協会 ナマハゲ伝道士推進委員会  
【HP】<http://www.namahage.ne.jp/ogakk/new/namahage/>



#### 【過去問】

ナマハゲは、その年に不幸のあった家には、入れないことになっている。  
○ or ×

#### ヤッホー調査??

徳島県の上勝町では山彦認定士とほら吹き検定があります。山彦認定士とは山彦がかえってくるポイントを探し認定するのが役割だそうです。声を出して(ヤッホー)ポイントを認定する方法とほら貝を吹いて山彦ポイントを認定する方法があるそうです。また、資格には1級と2級があり、山彦とこだまの違いがわかることや、ほら貝がふけるかどうかなどが認定士の条件になっています。

【主催】上勝自然体験学習研究会  
【HP】<http://dmuseum.ias.tokushima-u.ac.jp/~nsybk/>



## カニの食べ放題!?

兵庫県の香住の特産物であるズワイガニを検定中に食べることができる香住!カニ検定。10月に開催され、「机の前にあるカニを食べなさい。あなたが今食べたカニはどれか?」という問題が出されたそうです。また試験問題は、国語・算数、理科、給食の時間などと項目わけられています。ちなみに検定料は3000円とのこと。

【主催】香住! カニ検定実行委員会  
(香住観光協会)  
【HP】<http://kani-kentei.com/>

#### 【過去問】

ズワイガニを生きたままゆでるとどうなるか?



- ア、甲羅が2つに割れる  
イ、脚が身体から離れる  
ウ、甲羅が身体から離れる  
エ、カニ味噌が流れ出す

建設業で働く私たちには、仕事に必要な資格がたくさんあります。自分の知識を深めるために、職場でいかすために資格を取るなど、時間を見つけてチャレンジしている方はたくさんいると思います。仕事に追われて自身の時間がない中でとても苦労されていると思います。

検定はある基準を設けて、それにどのくらい合っているかを検査するものであり、合格・不合格は別として、目標を定め、チャレンジする楽しみがあると思います。仕事に関するだけでなく、趣味や興味のある検定にチャレンジしてみてください。同じ目標に向かっている人の集まりに参加するなど情報を入手していくうちに仲間が増えることもあるでしょうし、ご家族で楽しむこともできると思います。いろいろ探してみてください。それだけでもきっと楽しいですよ。

最後に日建協検定(存在しません)を試してみてください。

#### Q1. 日建協の正式名は?

1. 日本建設産業労働組合協議会
2. 日本建設産業職員労働組合協議会
3. 日本建築土木産業労働組合協議会
4. 日本総合建設労働組合協議会

#### Q2. 現在、日建協に加盟している労働組合数は?

1. 39組合
2. 53組合
3. 41組合
4. 27組合

#### Q3. 日建協の結成記念日はいつ?

1. 3月3日
2. 4月4日
3. 5月5日
4. 12月12日

検定

#### 過去問の答え

京都・観光文化検定…○  
香住!カニ検定…×  
ナマハゲ伝道士…○

#### 日建協検定の答え

Q1…2  
Q2…1  
Q3…4

#### \*注意事項

いろいろな検定の中には、営利目的だけでやっているとしか思えない悪質なものもあるので、ご自身でよく確認してから受験するかどうか判断してください。

# 無報酬業務の解消にむけた国土交通省の各種対策を活用していこう！

## ～国土交通省の各種施策に対する作業所アンケートを実施～

日建協では2004～2006年度にかけて、提言「公共工事における無報酬業務を解消するために」をもとに、無報酬業務の解消による労働時間短縮にむけて、発注者である国土交通省と意見交換を行ってきました。

無報酬業務とは、対価を伴わない契約外業務と定義していますが、業務の中で本来発注者が行うべき業務や、受発注者の間でどちらがやるべきか責任範囲が不明確であったため、これまでの慣習からなんとなく私たち受注者側が行ってきたサービス業務のことです。

昨年実施した意見交換では、各地方整備局でその存在を認識しており、その解消と工事の適正な運営にむけて様々な施策を作成し活用を始めていたことが確認できました。(Compass9月号( Vol.773) 参照)

しかしながら、作業所からは「各種施策がうまく活用されていない」との声が聞こえていたため、日建協では、現状を把握し今後の提言活動につなげるために、国土交通省の施策の活用状況及び各工事事務所の対応状況等について作業所アンケート(2007年10月)と作業所ヒアリング(2007年11月～12月)を行いました。

### 無報酬業務が減ると？

作業所アンケートと同時期に行った日建協時短アンケートによると、国土交通省発注の作業所勤務者の1ヶ月の平均残業時間は90.3時間でした。また、1日の業務時間のうち無報酬業務の割合が20%以上を占めると答えた方は3割を超える。毎日の業務時間のうちこの無報酬業務の分が減ることによって、私たちの総労働時間の削減につながります。

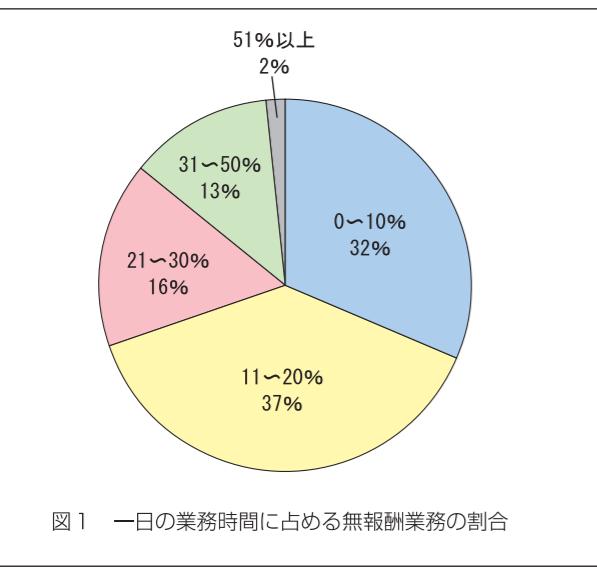


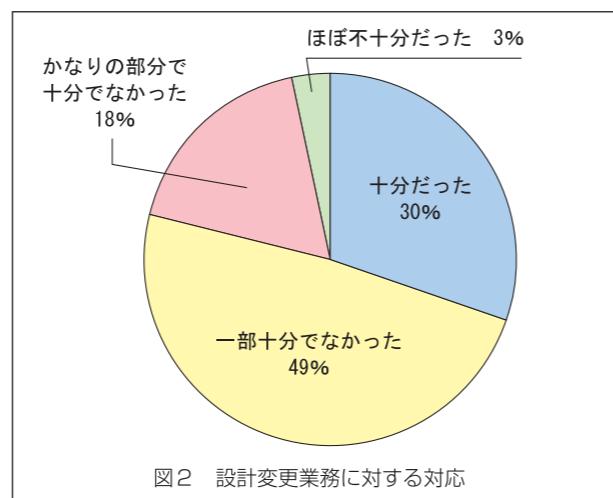
図1 一日の業務時間に占める無報酬業務の割合

### 国土交通省の施策の運用状況は？

現在国土交通省は片務性の解消と契約内容の明確化に向けていくつかの施策に取り組んでいます。それがうまく運用されれば私たちの訴えてきた無報酬業務の解消につながります。その現状はどうでしょうか。

#### 1. 契約時の条件明示について

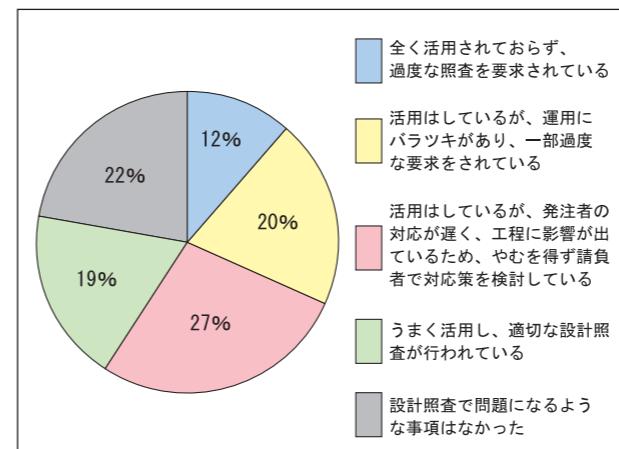
発注段階で制約を受ける施工条件を具体的に明示することは、工事を円滑に進めるためには重要であり、国土交通省は平成14年に「条件明示について」という通達を出しています。しかし、今回の調査では条件明示が十分ではなく、施策はあまり活用されていないとの結果が出ました。不十分だった内容としては、「用地の未解決」や「工程未調整」といった問題点が記されていなかったことが上げられています。これらの問題を、現場に乗り込んでから解決するためには、多くの資料の提出が必要となり、そこで無報酬業務が発生していました。また、解決が難航すると後の工程が厳しくなり、長時間労働につながっていました。このような事態を防ぐためには、請負者側も契約前の段階で施工条件を現場と照らし合わせて、違いがある場合は質問書によって解決しておくことが必要です。北陸地方整備局では具体的な条件明示のチェックリストを作成しています。これを活用すれば、発注者側と共に認識で条件を確認することが出来ると考えます。



#### 2. 設計図書の照査について

契約後、受注者側には設計図書の照査が義務付けられています。しかし、これまで受発注者の責任範囲が具体的に明示されておらず、解釈の違いから受注者側は過度の負担を

強いられてきました。責任範囲の明確化のためにこれまで北海道、北陸、中部、九州の地方整備局で、最近では今年1月に近畿地方整備局で設計照査のガイドラインが作成されました。この中には受注者の責任範囲の例が具体的に載っています。私たちの責任範囲を知り、受発注者間で本来どちらがやるべきか協議することが無報酬業務の解消につながります。



#### 3. 設計変更について

設計図書どおりに工事が進まない事もありますが、その場合は設計変更をすることとなります。設計変更に対し、これまで手順の流れが不明確となっていました。今年になって国土交通省は、片務性の排除と設計変更の円滑化に向けて、今年度中に全地方整備局で「設計変更ガイドライン」を整備すると発表しています。関東地方整備局では先行して「設計変更ガイドライン」を作成しており、その中では「口頭のみの指示」など変更できないケースや、変更できる事例を変更手続きも含め

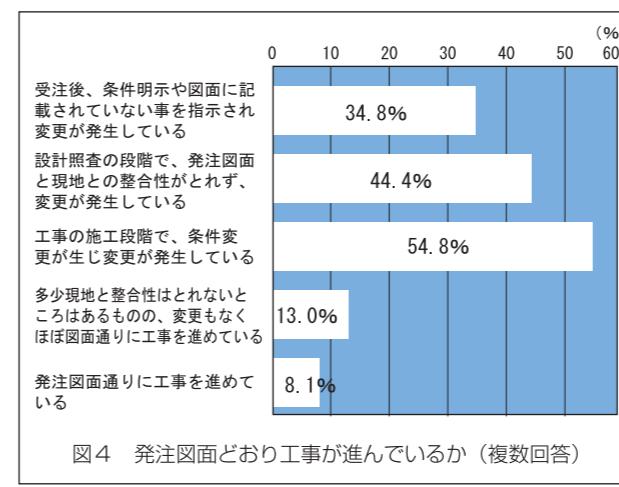


図4 発注図面どおり工事が進んでいるか（複数回答）

て具体的に示しています。変更の必要がある場合には、ガイドラインを事前に確認し手順を踏むことが、後の手続きを順調に行うことにつながります。

#### 4. 三者会議について

各地方整備局では当初発注された設計思想の理解、設計図書の不具合と責任の所在を明らかにする目的として、発注者、受注者、設計者の三者で協議する三者会議の取り組みが始まっています。開催したところからは有効であったという声が多く聞かれます。対象工事となっていなくても、受注者側の申し出があれば開催を受け付けることなので、ぜひ活用してみてください。

#### 5. ワンデーレスponsについて

国土交通省は受注者からの質問・指示依頼があった場合、できる限りその日のうちに、またすぐに解決できない場合でも回答日を予告するなど、何らかの回答をその日のうちに、「ワンデーレスpons」という施策に力を入れています。実施した作業所からは、「発注者の対応がすべての面で以前より速くなった。発注者の意識が変わってきた。また実施したい。」との意見がありました。

### そのために私たちが出来ること

今まで発注者に言われたことは、無報酬業務であっても商習慣上やむを得ず行っていたのではないかでしょうか。私もそうでした。しかし、最近は国土交通省も片務性の解消に向け変わっており、受発注者の責任範囲を明示するなどいくつか施策を行っています。今後の業務で私たちのやるべき範囲を超えていたかなと思ったときには、ちょっと立ち止まってガイドラインを確認してみましょう。その仕事がもし無報酬業務に当たるものだったら、発注者と協議することができる時代になってきています。

そうは言ってもまだまだ発注者には言いづらい雰囲気はあるかと思います。日建協では皆さん意見を言いやすくなるよう、国土交通省に対し担当者レベルまで施策が浸透するように働きかけています。

各施策については地方整備局のホームページに載っていますが、日建協のホームページにもリンクがありますので、それぞれの段階で活用してください。

<http://homepage1.nifty.com/nikkenkyo/2konnakoto/773muhoshu/773muhoshu.htm>

# 景気の動向から見た賃金交渉

## ～物価の変動と賃金の伸び率を比較しよう！～

3月に入り2008年の賃金交渉もいよいよ大詰めですね。みなさんも職場集会などで、今年の賃金交渉にむけた活発な議論を交わされていることと思います。

日建協では私たちの目指すべき賃金水準を「日建協個別賃金」として示し、私たちの賃金は決して企業業績や景気の動向だけに左右されるものではないという考え方のもと、加盟組合が連帯意識を持って賃金交渉に臨んでいます。

しかし、企業側としては業績や経済の動向を多角的に検証しており、各加盟組合の執行部では日建協の個別賃金を念頭に置きながら、同様の観点での検討も平行して行っています。

賃金交渉に臨むにあたり、Compassでも今年の景気の動向に注目してみました。

### 今年の景気の動向は？

通常、国内の景気の動向を測る指標として経済成長率が用いられていますが、この経済成長率は国内総生産(GDP)の伸び率を表しています。

GDPとは一定期間に国内で産出された付加価値の合計を示しており、年間GDPとはつまり1年間に日本国内でどれだけの儲けがあったかを表したものです。

またGDPには「名目」と「実質」があり、名目GDPとは単純にその時の貨幣価値で付加価値の合計を表したもので、実質GDPとは物価水準を考慮に入れて名目GDPを調整したものです。

「名目」と「実質」の経済成長率の捉え方を分かりやすくイメージすると以下のようにになります。

例えば昨年のGDPが100兆円で、今年のGDPが105兆円になったとします。これに対し物価上昇率が10%あった場合には、昨年のGDPの100兆円は今年のお金に直すと110兆円となります。つまり名目上は5%の成長がありますが、実質成長率に置き換えると-4.5%となります。

逆に物価上昇率が-10%だとすると昨年のGDPの100兆円は今年のお金で90兆円となります。90兆円が105兆円に成長したので名目成長率の5%に対して実質成長率は17%となります。

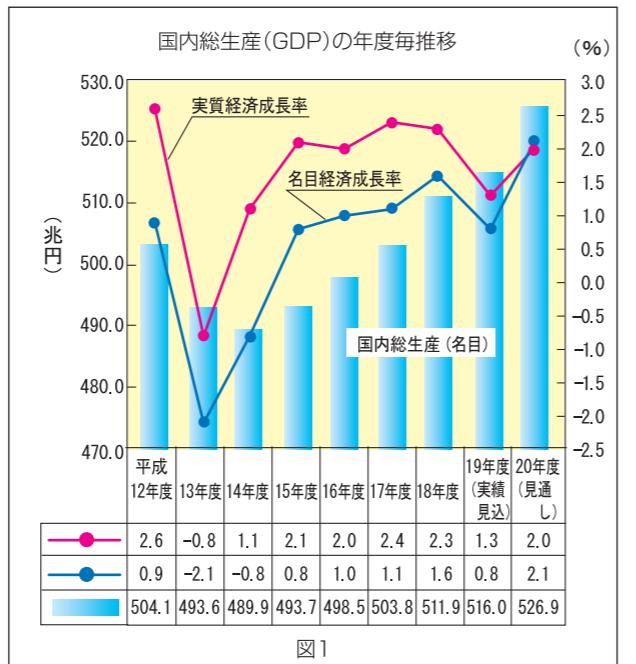
実際に「名目GDP」から「実質GDP」を算出するためには次のような計算式を用います。

$$\text{実質GDP} = \text{名目GDP} \div \text{GDPデフレーター} \quad (\text{※1})$$

図1のグラフで表されているように、現在の景気は平成14年から拡大を続け、すでに戦後最長の7年目に突入しています。ところが「戦後最長の景気拡大??」と違和感を覚えられる組合員の方も多いのではないでしょうか。私もその一人ですが、それは今回の景気が長きに渡るデフレ下での拡大であり、企業の売り上げも利益も一部の好調な産業を除きさほど伸び率を示さず、私たちの賃金水準も抑制されたまま経済成長が続いたためです。そのため、今回の景気は「実感なき景気拡大」とも言われています。

まさに図1のグラフでも、今回の景気の特徴を表すように実質経済成長率が名目経済成長率を上回り続けています。前述の通り実質成長率は名目値から物価の上昇分を差し引いてはじき出すため、通常の成長軌道にある経済においては実質成長率のほうが低くなります。ところがデフレを背景にした今の日本経済においては、実質値と名目値が逆転したまま緩やかな成長を続けてきたのです。

今回の景気拡大期においては名目GDPも上昇しているものの、常に「名実逆転」の状態が続いていました。しかしながら今年の1月に閣議決定された政府経済見通しによると、平成20年度にはわずかながらも「名実逆転」が解消されると見込まれています。ようやくデフレから脱却し景気の拡大を実感できるのでしょうか？



### 物価上昇の影響は？

経済をマクロ的に捉えると物価が上昇に転じ、日本経済が

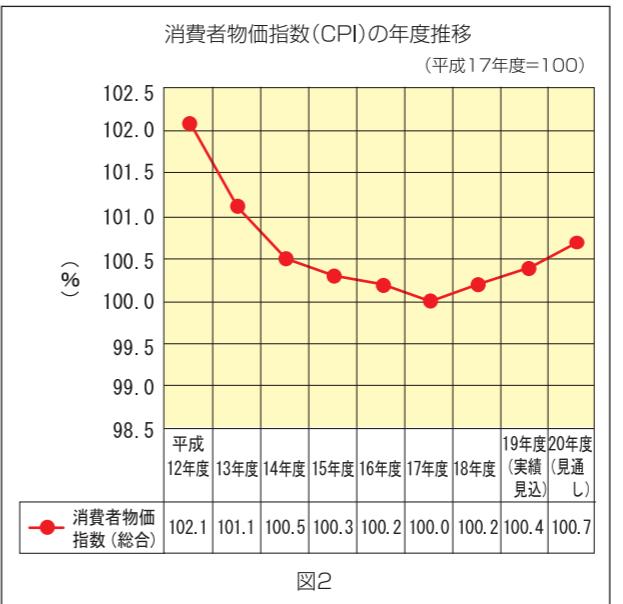
長く続いたデフレを脱却することは重要なようですが、今現在の私たちの生活はどうでしょう？原油価格の上昇によりガソリンをはじめ、あらゆる石油製品が値上がりとともに、最近ではパン、スペゲティー、しょうゆやビールなど食料品の相次ぐ値上げが家計を直撃し始めました。私たちが生活していくうえで、急激な物価の上昇は決して歓迎できるものではないように思われます。

### 消費者物価指数に注目しよう！

実際にここ最近の物価はどの程度上昇しているのでしょうか？

物価の上昇率を測る物差しとして物価指数があります。物価指数はある時点を決めて、そのときの物価がどの程度上昇(又は下落)したかを比率で表したもので、代表的なものとしては総務省が作成している**消費者物価指数**、日本銀行が作成している**企業物価指数**などがあります。その中で私たちの生活に直結する消費者物価指数の推移を図2に示しています。消費者物価指数とは、日常生活で消費者が購入する食料品、衣料品、電気製品、化粧品などの財の価格のほかに、家賃、電話代、授業料、理髪料などのサービスの価格も含めた584品目の商品(財やサービス)の価格変動を示す指数です。直近の月ごとの動向では昨年10月からの3ヵ月間に、総合指数が前年同月比0.3%、0.6%、0.7%と非常に大きな伸びを示しており、さらに上昇の気配を感じられます。

お手元にコンパスが届く頃には1月分の消費者物価指数も発表されていますので、新聞紙上もしくは総務省統計局のホームページをぜひご覧になってください。

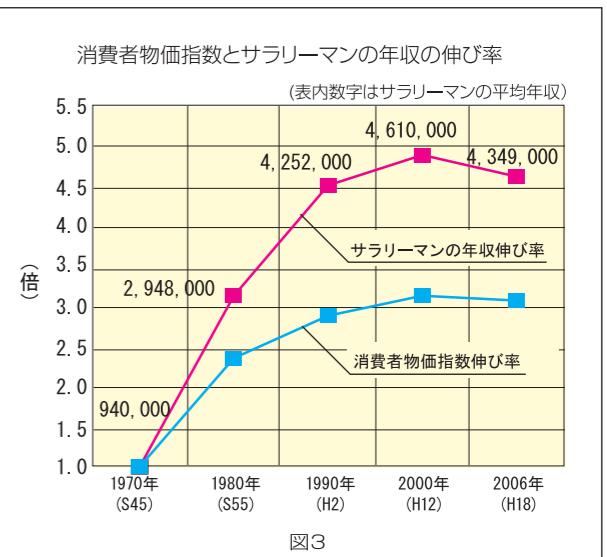


### 私たちの生活水準を維持向上するためには

物価の上昇に伴い、私たちの賃金上昇率が比例して伸びなければ実質賃金がダウントになります。可処分所得(※2)が名目上は変わらずとも目減りしてしまうのです。昨年以上の生活水準を維持するためには、最低でも物価の上昇分を反映した賃金の上昇を確保したいのです。しかし、経営者側からは賃金を物価に連動させるのであれば、長くデフレが続いた今回は過去の物価の下落率も加味して考えるべきとの声も聞こえてきそうですが、みなさんはどのように考えられますか？

図3では消費者物価指数と国税庁の「民間給与実態調査」によるサラリーマンの平均年収について、それぞれ1970年(昭和45年)を1として、以降の伸び率を比較しています。直近で比較可能なデータのある2006年(平成18年)では消費者物価指数が3.08倍になっているのに対し、サラリーマンの平均年収は4.63倍の伸びを示しています。物価の上昇を賃金の伸び率が上回ってきたことが、サラリーマン世帯の豊かさの向上につながってきたともいえます。

私たちの生活水準を維持し、豊かさを確保していくためにこれからも物価の上昇を上回る賃金水準の向上が必要ではないでしょうか。



※1 GDPデフレーターとは、国内総生産(GDP)の物価変動分を差し引いて比較するため用いられる指標。物価動向を見る指標としては店頭価格の動向を示す消費者物価指数が一般的であるが、GDPデフレーターは家計消費だけでなく設備投資や公共投資も含めた経済全体の物価動向を表す。

※2 可処分所得とは、個人所得から税と社会保険料などを差し引いた残りの部分で、個人が自由に処分できる所得。

# TOPICS

## 賃金交渉事前セミナー

～於:日本教育会館(東京都千代田区) 参加者53名 (2007.12.7) *Topics*

### 充実した賃金交渉にむけて

「労働組合から見た建設業の経営分析」をテーマに、明治大学大学院の山口不二夫教授を講師に迎え、賃金交渉事前セミナーを開催しました。

講義内容は、経営分析の基礎から新会計基準について、さらに実際の財務諸表を分析するなどして、経営分析に不可欠な財務諸表の読み方についてわかりやすく講義をしていただきました。そのなかで、賃金交渉の場における賃上げの材料として、まずは当期利益、次にキャッシュフローの数値を確認すること。どちらも難しい場合は現預金や剰余金などの蓄積があるか確認することと、賃金交渉での賃金は来年度の費用となるため、来期以降の経営計画など将来の計画を確認する必要があるとの話がありました。また、経営者は賃金を抑えようとする傾向があるので、組合員は普段の働きぶりの成果を強調して主張すべきという話もありました。



山口不二夫教授

加盟組合においては、賃金交渉にむけて職場会が開催されていると思います。本誌2・3ページに賃金交渉に関する記事を掲載しておりますので、是非一読していただき、職場会でみなさんの誇りとやりがいを話しあい、熱い思いを結集して執行部に伝えいただきたいと思います。

## 女性技術者懇談会を開催

(2007.12.19) *Topics*

### 「ものづくり」にかける熱い思い

日建協は、建設産業の魅力向上にむけて大学生を対象とした「出前講座」を開催しています。講座に出席する学生をみてみると女子学生が約2割と女性の割合が急増しています。また、開催にむけた大学教授との打合せや学生との意見交換の中で、「建設産業では、女性はどのような意識を持って働かれているのですか」等の質問が多く寄せられました。

そこで、まずは現状働いている「女性組合員の声(意見)」を聞く必要があると考え、「日建協 働く女性についてのアンケート」を2007年11月に女性組合員の方にお願いしたこととに加え、特に長時間労働が顕著で作業環境の厳しい作業所で働く女性技術者の方々からの生の声をお聞きするために、女性技術者懇談会を開催しました。

懇談会には、女性組合員10名と日建協と親交のある東洋大学の浦江准教授より、女子学生の卒論の参考としたいとの要望もあり3名(内女子学生2名)が出席されました。

意見交換のなかでは、「労働時間は長いけどそれ以上の「ものづくり」の楽しさがあるので働き甲斐がある」や「職人さんや職場の仲間と共に「ものづくり」ができる現場はとても楽しい」など「ものづくり」にかける熱い思いが飛び交っていました。



懇談会の様子

懇談会の最後には、参加した女性組合員から女子学生(ゼネコンに入社予定)に対し、「現場は楽しく、建物は自分の子供のようにかわいいよ」や「男性と女性の違いはあるけど、女性だからできることもあるので、自信をもって「ものづくり」の世界に入ってきて」とのアドバイスがあり、女子学生は大きな勇気をもらっていました。

今後日建協は、意見交換のなかでいただいた女性技術者の「ものづくり」にかける熱い思いを学生や産業内外に伝え、労働環境の改善と産業の魅力向上にむけて活動していきます。

## 建設三紙意見交換会

建設通信新聞社(2008.1.22) 建設産業新聞社(2008.2.5)、建設工業新聞社(2008.2.19) *Topics*

### 建設専門紙記者との意見交換会を実施

今年度も日建協では、加盟組合の組合員の方々にも参加していただけて建設専門紙の記者との意見交換会を実施しました。

意見交換会では、今年の時勢を反映させたテーマとして、「改正建築基準法施行後の現状と問題点」、「総合評価方式の動向」、「建設産業政策2007で示された今後の建設産業の方向性」、「業界団体(日建連、土工協、BCS、日建經、全建)の活動」などについて、建設専門紙の記者の方々から貴重な資料を提供していただくとともに、紙面からは読み取れない裏話など、記者の方ならではの建設産業の最新動向をお話しいただきました。

また加盟組合から参加された組合員の方からも、各テーマに関する質問だけでなく、自単組での現状をふまえ日頃感じている問題点について議論するなど、活発な意見交換会になりました。



今後も日建協では、貴重な情報交換の場として、加盟組合からの組合員参加型の活動を模索していかたいと考えていますので、是非ともそのような機会にはご参加下さい。

意見交換会の様子

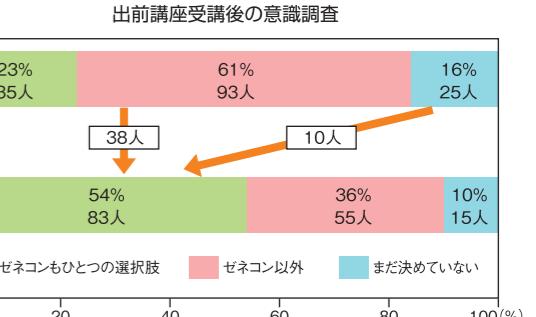
## 出前講座

名古屋工業大学(2007.12.13)、北海道大学(2007.12.14)、大阪工業大学(2007.12.21) *Topics*

### 出前講座を通じて、伝えることの大切さを実感

前回のコンパス1月号(Vol.775)で出前講座についての記事を掲載しましたが、その後、名古屋工業大学、北海道大学、大阪工業大学の3校にて、出前講座を開催しました。

受講生からは、「今回の講義を通して、実体験を聞けるということがどんなに有意義であるか、現場で働いている人の声を聞くことができる新たな発見があるのだ実感した。」「今までゼネンコンに対するイメージは良くなかったが、自分の偏見によって視野を狭くしていたことに気づかされ、とても反省しました。」などの声が聞け、あのままの仕事の経験談や仕事の充実度など、現実を本音で伝えることの大切さを実感できました。また、講義終了後に学生にとったアンケートでは、就職先を決める上で重要視する項目として、一番目に仕事のやりがいをあげています。しかし二番目、三番目には収入、労働時間・休日条件をあげており、学生が建設産業に魅力を感じ就職先として志望するためには、労働条件の向上が喫緊の課題であることを再認識できました。



今後も日建協では、建設産業の将来を担う学生を対象に、心と心が通じ合った熱い出前講座を開催し、建設産業の悪いイメージを払拭すると共に、建設産業全体の労働条件の向上に向けた活動を実施していきます。

## 統一土曜閉所運動意見交換会開催

(2008.1.22) *Topics*

### 通建連合が統一土曜閉所運動を重点項目として取り組みます

統一土曜閉所運動は、2002年11月より同じ建設産業で働く建設産業労働(※1)の仲間とともに取り組みが開始されました。2007年11月の第11回統一土曜閉所運動では、日建協からは8,075作業所が参加し、建設産業労働の仲間を含めると全国で約13,000作業所にて取り組みが実施されました。

建設産業労働の仲間のひとつである通建連合(全国情報・通信・設備建設労働組合連合会)においては、2008年度より統一土曜閉所運動を時短推進活動は勿論のこと安全労働推進の両面での重点項目と位置づけて、運動を強化していく方向で検討が開始されました。

今回通建連合より、「統一土曜閉所運動を時短推進活動の重点項目と位置づけ活動を進めてきた日建協の取り組みを参考にしたい」との要請があり、意見交換会を開催しました。

意見交換会では、通建連合での統一土曜閉所運動が実りあるものになるよう、日建協で実施してきた今までの活動内容や具体的な運動のスケジュール、問題点や課題などを説明してきました。通建連合執行部



意見交換会の様子

からは、「通信建設という仕事の性格上、顧客からの要望で土曜日に出勤せざるを得ない場合も多いが、現状の長時間労働を考えると、組合として土曜出勤による休日労働の増加をこのままにしておくことはできない。また、そのことによって現場第一線における安全労働にも繋がるものと確信している。まずは統一土曜閉所運動の強化を行い、時短並びに安全労働の意識を高めていきたい」という決意の言葉がありました。

今後私たちもさらに運動を推進し、土曜閉所の輪が建設産業全体に広がるよう取り組んでいきましょう。

\*1 建設産業労働(建設産業労働組合懇話会):日建協、建設連合、道建労協、全電工労連、通建連合、長谷工グループ労組

## 日本国土開発コミュニケーション協議会 オブザーバー加盟

(2008.1.26) *Topics*

### 連帯意識をさらに強めて!

第2回代表者会議において、日本国土開発コミュニケーション協議会(国土コミュ協)のオブザーバー加盟が満場一致で承認されました。

日建協の加盟には正式加盟と準加盟があり、準加盟の中にはオブザーバー加盟と友好組織があります。国土コミュ協は1991年7月より日建協の友好組織として加盟し、16年間、他の日建協加盟組合とともに建設産業の労働条件の向上にむけた活動をしてきた中で、日建協の加盟意義をより強く認識し、さらに積極的な活動を進めていくためにオブザーバー加盟を決断しました。

国土コミュ協は労働者代表組織という立場で活動していますが、日建協の他の加盟組合と同様、組織運営に明確なビジョンを描き精力的な組合活動を展開しています。

オブザーバー加盟の承認後、秋山委員長より、「日建協には1991年に加盟し活動してきたが、途中には会社の再建もあり協議会の組織率の低下による解散の危機にも直面した。しかし日建協の協力も得ながら

ら協議会組織を立て直し、現在では過半数の組織率を維持して活動を行っている。今回のオブザーバー加盟を機に、日建協活動により一層協力していきたい。」との挨拶があり、加盟組合代表者から大きな拍手をもって歓迎されました。

国土コミュ協は、オブザーバー加盟により機関会議での発言権を得ることとなりましたが、今後はできるだけ早く議決権を持つ正式加盟への更なるステップアップを目指しながら、労働環境の改善と建設産業の魅力化にむけて、より一層連帯意識を強めてともに頑張っていただけることを期待しています。



挨拶される秋山委員長

# 加盟組合交流日誌

Exchange diary of affiliate unions

## JSユニオン

### 新春に団結を誓う

2008年旗開き

(2008.01.16)

1月16日、JSユニオンでは年始にあたり組合の団結を強めようと旗開きが開催されました。参加者は本部執行委員の方をはじめ、支部役員も全国のブロックから集まり盛大に催されました。

開会にあたり小井委員長より「世間では景気の回復が叫ばれているが、建設産業を取り巻く情勢は、賃金や労働条件において依然厳しい状況にある。そのようなときだからこそ経営者とも力を合わせ、オールJSでがんばっていこう。」との挨拶がなされました。

後半には、全国から参加した委員一人ひとりが、今年の抱負について「組合員のための組合活動をしていこう」と笑いを交えながら発表されました。会場ではペテランも若手も問わず、アットホームな雰囲気の中、終始笑顔がみられました。また、普段はあまり会うことの無い支部同士



挨拶する小井委員長

旗開きの模様

の交流も図られ、今年一年の活動における一層の団結を深めるべく懇親がなされました。JSユニオンは今年度、小井委員長が新たに就任し、支部の体制も全国二支部へ再編を行いました。新体制となって初の旗開きをみんなで祝う意図が感じられました。

## りんかい日産建設職員組合

### 効果的な時短推進活動への第一歩として

時短活動勉強会

(2008.01.23)

冒頭、山田委員長より「今後、時短推進活動を活性化していくために、本日の勉強会で得たことを各支部の組合員にしっかりと伝えていただきたい。」というメッセージが全国から参加の支部役員に伝えられた後、日建協本部による勉強会がスタートしました。

そもそもなぜ時短が必要なのか?労働法規、健康障害のリスク、ワーク・ライフ・バランスの観点からと、さまざまな側面から時短の必要性を伝えるとともに、日建協の時短活動と組合組合の時短への取り組み事例を紹介しました。

参加者からは、「働きすぎがあたり前のようになってしまっている現状で、時短に対して考える余裕すらなくなってしまっている。改めて考え直すよい機会となった。」という感想が聞かれました。

引き続き行われた時短討論会では勉強会の題材も活用し、活発な討論が行われたところで、「普段の休日取得がままならない作業所においては、異動時休暇の取得が有効ではないか」という意見も出されたようです。



山田委員長ほか  
参加のみなさん

後日、小船事務局長から「時短に向けての取り組み方、会社に向けての提言の組み立て方、広報の仕方について参考になった。日建協加盟組合が行っている時短に対する取り組みについては、皆が思いもつかなかったものもあったようである。今後さらに討議を重ねたうえで経営者側にも理解を求め、労使協働による時短推進活動を目指していきたい。今回の勉強会と時短討論会が効果的な時短推進活動への第一歩となるよう、組合活動を活性化していきたい。」との決意を聞かせていただきました。

時短に対する取り組みが全国の組合員のみなさんに浸透し、効果を生むことを期待しています。参加していただいた本部、支部役員のみなさん、日建協と一緒に頑張っていきましょう。

## 戸田建設職員組合

### 日建協活動について意見交換

副支部長会

(2008.01.24)

戸田建設職員組合の副支部長会議に、日建協から3名が参加しました。この会議は、次期支部長候補者が、あらためて組合活動の基礎から勉強して、来期に備える目的で開かれています。

日建協からは、活動全般の紹介と産業政策活動を中心に、実際に組合員の声を吸い上げて提言活動に反映させるまでのプロセスや、機関紙Compassでは伝えきれないこれまでの意見交換でのやり取りについて、説明しました。

会議の前半では、Compassのweb化に関する質問や、統一土曜閉所運動等の身近な活動に対する意見が多く出されました。

後半には、提言「公共工事における無報酬業務を解消するために」について、参加者のうち昨年の国交省アンケートについて回答した方から、「アンケートを受け取った際、自分一人ではなく現場の全員に配って回答してもらったところ、この「無報酬業務」という言葉に現場のメンバーは感動し、日常的に無報酬業務とそうでない業務を区別するよう



副支部長のみなさん  
パワーポイントによる説明

になり、「これは無報酬だよね」、「これは自分たちでやらなければならぬことだよね」と話し合うようになった。すごく良いことだと思う。」との意見が出されました。

参加者からは、「日建協の提言活動が、自分たちに非常に身近なものであることがわかった。」という声を聞くことができ、日建協活動が自分達の活動の延長線上にあることの気付きとなる、非常に有意義な意見交換となりました。



## クロスワードタイム

おだやかで過ごしやすい季節になりましたが、仕事のほうは年度末で大忙しの方も多いのではないでしょうか？少しだけ手を休めて気分転換にクロスワードを試してみませんか？

答え、郵便番号、住所、氏名、組合名、Compassの感想を記入し、はがきかメールでご応募ください。

■〆切:3月31日(月) ■宛先:〒169-0075 新宿区高田馬場1-31-16 守山ビル3階 日建協クロスワード係(Mailはこちらへnikkenkyo@nifty.com)

### ヨコのカギ

- 旅を仕事にしている人、または旅好きな人。
- 負けじ健闘する者を追いかけ討つこと。
- ヤンキースの松井選手のホーリーランコースの一つ。
- 「福」と書きます。衣服や袋物で、幅や厚みの不足を補う布。
- 俳句をつくさるときの素材。
- 日本の行政権を有する最高の議会機関。
- ペルーの首都。植民地時代の建物の残る歴史地区は世界遺産にも指定されている。
- 花の横断面をもとに、花を構成する萼・花冠・雄しべ・雌しへの数・位置関係を模式的に描いた図。
- スズメウクイスクの鳥で、中国南部から夏島とし渡来する。そのぞうぞうしい鳴き声から「行々子(ぎようぎようし)」ともいいう。
- ニワトリの一種で、愛玩用(あいがんよう)・ペットとしてや、姿・声を楽しむために飼うとして小型に改良されたもので、その羽の色から茶坊と呼ばれ、今の表現になってしまったと言われ。
- 出演料や契約金。
- 失敗や恥辱を経験して、あきらめたり忘れたりできないさま。
- 道路運送車両法に定められる規定。自動車の構造、装置、乗車定員と最大積載量について技術的な基準を定めた法規。
- 水生の甲虫。ミ○○ミ。全長1センチメートル足らずで、腹面は平たい。色は黒く、金属光沢がある。
- が強い。○○を使い果たした。
- 自分の兄弟姉妹の生んだ息子。
- エビカン系のコマツオメとオオシマザクラの交配で生まれたサクラの園芸品種である。現代の觀賞用サクラの代表種。
- 幕末の日本の政治家。「いごっそう」を象徴する人物。海援隊を結成した。

### タテのカギ

- 治療体操や運動、マッサージ、電気刺激、温熱などの物理的手段を用いて、運動機能の回復を目的とした治療法。
- 酒の酔いをさますこと、また、そのための手立て。お酒を飲む人はその人の方法を持っている「外の風に当たる」とか「柄を食べる」など。
- 板木県北部を水源とし、利根川へ合流する。「暴れ川」としても知られる○○川。
- 「沈む」の反対。
- 武士の魂。豊臣秀吉は○○○狩を行った。
- おしゃれをする。
- 長い顔とたてがみをもつ。走ることが速く、力も強い。毛色はさまざま、草食。
- 埼玉県西部、石灰石を産出しセメント工業が発達。ブロウなどの觀光農園も多い。近年まで銅織物を産した。夜祭りも有名。
- 気持ちが明るく、元気なこと。
- 茶の精製工程で選別された茎・葉・茎、等を使ったお茶。
- 魚や肉の調理法の一つ。焼いた面につやはあるのでこの名前が付いた。
- 大河ドラマ「義経」の第16回放送「○○○○」。おまきのように愛する人にくり返し呼ばれた日々を想しながら舞う静御前の姿が涙を誘いました。
- 北村○○は江戸時代の歌学者。
- 「源氏物語湖月抄」や「土佐日記抄」など多くの注釈書を著した。
- 音声のみによって物語が進行するドラマのこと。
- 今の時代は○○○○、テレビの時代ですね。
- 接尾語で、友達や以下の人の姓や名、または姓名などに付けて、親しみや軽い敬意を表す。
- 徳島県の方言で「あげようか」の意。「お菓子○○○」の様に問い合わせる。
- 物事の起り。また、今に至るまでのすじみち。來歴。いわれ、のこと。
- 山。群馬県と長野県にまたがる火山で、最近では、2004年9月1日に噴火しました。
- 忘れたときの用心に書き付けておくこと。また、その書き付けやそのための用紙。
- 何をかうとうと考えること。こうしようと考へていること。めざしていること。
- 多数の神経細胞が集合し、全身の神経を支配している部分。硬い骨で覆われている。

## No.775クロスワード 正解と当選

答えは「成人式(セイジンシキ)」でした。

たくさんのご応募ありがとうございました。

次の方が当選されましたので、追ってクオカードをお送りします。

加藤義明(青木あすなろ)、伊美智恵(アサヌマ)、鈴木弘三(安藤)、池田博(奥村)、谷本真由美(小田急)、宮崎幹子・植佳樹・徳永宣子(鴻池)、小林恵一・吉岡広二(錢高)、澤田昌彦(大日本)、鳥屋原努(大豊)、松下和樹(東洋)、後河内枝理子・成田文倫・小松清武・西方恭也(戸田)、松元和伸(飛島)、佐藤直哉(中山)、宮本吉晴・関野正美・末定光夫・一林健吾(西松)、羽根仁(ピース三菱)、小林秀如・野田芳子(ベンタ)、中世憲吾(松村)、町村賢一(丸彦)、岡田晃一(名工)、富永祐子(横河) <敬称略>

オ	セ	チ	リ	ヨ	ウ	リ	カ	キ
シ	イ	ソ	ク	シ	ン	ブ	ツ	
ヨ	ウ	カ	ン	カ	カ	カ	オ	ス
ウ	チ	キ	ア	イ	サ	ツ	ブ	ン
ガ	■	ナ	カ	イ	オ	コ	ジ	ビ
ツ	ル	ベ	■	サ	イ	ノ	ウ	ヨ
■	リ	■	イ	イ	グ	サ	ロ	ウ
コ	カ	イ	ン	■	ア	キ	ア	ジ
ウ	ケ	■	カ	イ	ナ	オ	ウ	ト
ガ	ス	コ	ン	口	■	キ	キ	ラ

## もや 舫 い

いよいよ春ですね。今年の冬は久々に厳しい寒さに見舞われたこともあり春的到来が例年以上に待ち遠しく感じられました。しかし花粉症にお悩みの方は少し複雑な思いで春を迎えられたのではないかでしょうか。そういう私も長年症状は出ていないものの、過去にひどい花粉症に悩まされ、日本全国のスキの木を全て伐採してもらえないものかと願ったものです。環境省の予測によると今春の花粉飛散量は昨年に比べて東日本で1.5倍から3倍、西日本ではほぼ平年並みと少し気になる数値です。

昨年まで花粉症と無縁だった方も油断はできません。私が新入社員で配属された現場でお世話をされた上司の話ですが、くしゃみを連発する姿を見て「花粉症ですか？」と問い合わせたところ「山中で育ったワシがこんな街で花粉症になるはずがない！」と(怒鳴り?)返されました。しかしその後も上司のくしゃみが止むことはなかったのです。花粉症がなんらかの反応を起こして影響を及ぼすために、都会のほうが発症しやすいといわれています。

私については、なぜ溢れていたコップの水嵩が減ったのか不明で特効薬をご紹介できないのが残念なのですが、思い起こすと睡眠時間が短く、ストレスも最高潮で、体重は過去最高値を記録した頃と花粉症に最も悩まされた時期が重なります。体型改善にと懇意をやめて食事は野菜を多くとり、休日には草野球で汗を流せるようになった頃から徐々に花粉症も改善してきたような気がします。

時短を進めて心身をリフレッシュすることアドバイスを発散し、なるべく規則正しい生活を送ることも花粉症予防のひとつでしょう。

## 編集後記

從来、友好組織として日建協活動に参加していた日本土建開発コミュニケーション協議会がこのたびオブザーバー加盟を果たしました。

しかしうれしいニュースの一方で、昨年10月に業績悪化が原因で親会社が事業撤退の決断を下した同和工営労働組合が日建協を脱退され、今年の1月には会社の企業再編に直面しながらも日建協にとどまり、懸念に活動を継続していました。とともに頑張ってきた仲間がこのような事情により脱退を余儀なくされたことは非常に残念ですが、これからもみなさんが同じ建設産業で働く仲間として活躍されることを願っています。

停滞期を脱しつつあり、産業全体を覆っていた閉塞感も少しずつ改善されてきているものの、私たちを取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。

このような状況だからこそ、組合員一人ひとりの声を取りまとめて大きな力とし、労働条件向上のために交渉を行うとともに、企業のコンプライアンスに対してもチェック機能をしっかりと果たし、より良い会社、より魅力ある産業へと私たち自身の手で導いていく必要があります。機関誌コンパスでは、加盟組合のみなさんのそんな思いが込められた活動をしっかりとお伝えできるよう、執行部一同頑張ります。

思いを結集し着実に実現していこう！

## 錢高組労働組合

錢高組は明治20(1887年)に大阪の地で創業しました。特徴ある「錢高」の名は「錢形平次」の作者の目に留まり、その社名と社章をヒントにして作品が執筆されたとのことです。

最近は建築物件が増えていますが、「橋の錢高組」といわれた時期もあり、「東洋一の跳開橋」とうたわれた勝開橋をはじめ多くの物件を手がけてきました。大阪本社は淀屋橋と並ぶ大阪最大のビジネス街である本町にありますか、付近には鞠(うつぼ)公園という緑豊かな公園もあり、都会のみなさんの憩いの場となっています。

- 設立：1974年6月7日 ● 支部数：6支部
- 組合員数：849名 ● 本部執行委員数：9名
- (2008年1月現在) ● 本部執行委員会：月に1～2回

組合として現在特に力を入れて取り組んでいる、また取り組みたいと考えている課題や目標があつたら教えてください。

今年度の取り組み方針を決める上で組合員の要望を集めたところ、賃金以外のことでは退職金や資格手当等の諸制度に対し関心が高いことがわかりました。会社と粘り強く協議して少しでも要求がかなうよう取り組んで行きたいと思っています。また異動時休暇等の時短活動にも注力したいと思っています。



出口委員長

組合員からの意見で、気になっていることがありますか？

最近組合員が減少してきて組合の財政が厳しさを増していますが、同時に組合員にとっても年収に占める組合費の割合が以前より高くなってしまっていることから、組合費を下げて欲しいという要望が出てきています。それに応えるべく現在、活動内容を含めた収支の見直しを行っています。まず手始めに本部事務所の賃料を下げるごとに、つい先日賃料の安い事務所に移転しました。今後もあらゆる面から経費の削減に努め、何とか組合費を下げられるように取り組んでいきたいと思います。また一方では組合活動をより充実させることで、組合費を負担と感じさせないように努力していきたいと思います。

組合執行部から、組合員に望むことはなんでしょう？

アンケートの回収率が低く、結果を取りまとめて組合の総意とするためにはもう少し回収率を上げる必要があると感じています。会社に対して説得力のある材料とするためにも、組合員のみなさんにぜひ協力していただきたいと思います。



吉田書記長

日建協に加盟していて、よかったですを感じる点は？

他の加盟組合との交流を通じて他社の内情を知ることができます。当単組の現状と照らし合わせることで会社との交渉に役立てることができ、情報交換の場として非常に意義があると考えています。

日建協に期待することは何でしょうか？

産業別労働組合として一単組では取り組みない、労働環境の向上までも含めた建設産業全体のイメージアップという点に重点を置いた活動を、これからも継続的にお願いしたいです。

他の日建協加盟組合にひとこと。

いつもお世話になっています。労働条件の向上という共通目標に向けてお互に協力して頑張っていきましょう！



本部執行委員の皆さん



自単組の組合員に熱いメッセージをお願いします！

自分の職場は自分で変えるという強い気持ちで組合に提言して下さい。働きがいを共に実感できるよう、組合活動を盛り上げていきましょう！

最後に、どうしてもこれだけは言っておきたいということを何でもどうぞ！

先日、労使協議会の場で会社から「ミストラブルの絶無対策、社員の技術力向上、書類の見直し」等について意見を求められました。仕事場では上司・部下の立場で言いにくいことも、組合を通して思いつけて提言していくのではないでしょうか。アンケート等の協力を含め組合活動への積極的な参加をお願いします。



当日は、賃金交渉にむけて大詰めの協議に全国から役員のみなさんが集まっていました。会議の前に取材の時間を割いていただきましたが、熱っぽく語られる出口委員長からは、会社と協力しながらも組合員の意見を最大限反映し、労働条件の向上につなげていきたいという思いがひしひしと伝わってきました。日建協の諸会議のほかにも在阪の加盟組合とは定期的に連絡会議を行っており、有意義な情報交換を行っているとのことでしたが、今後も日建協のネットワークをどんどん活用し、単組の活動に反映していただきたいと思います。お忙しい中ご協力ありがとうございました。